



Iwase Nihon University  
High School  
**岩日だより**

平成27年9月 発行/入試広報室  
〒309-1453 茨城県桜川市友部1739  
TEL 0296-75-6467  
(入試広報室)  
E-mail iwanyu@tng.ac.jp  
URL <http://www.tng.ac.jp/iwase/>

# 学校説明会

岩日の入試システムを詳しく説明します。

**10月25日** (日)

(10時から)

岩瀬日本大学高等学校

**11月3日** (火)

(10時から)

真岡商工会議所

**11月7日** (土)

(14時から)

岩瀬日本大学高等学校

**内容** 学校紹介・募集要項の説明・個別相談など

**持ち物** 上履き、筆記用具

**申込方法** 電話(0296-75-6467)、専用のFAX用紙(0296-76-2662)、ホームページの申込フォームで直接、生徒・保護者各自でお申し込みください。

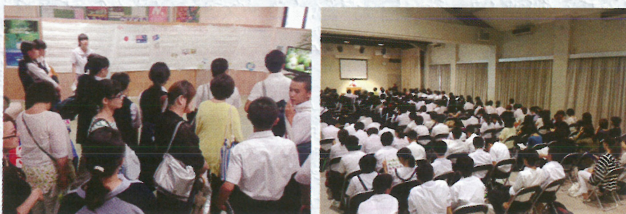
※10月25日と11月7日は、クラブ体験又は見学を予定していますので、日程が決まり次第ホームページで詳細をお知らせします。

## 学校見学会 8/1 8/2 8/22 8/23 への ご参加ありがとうございました。

猛暑に見舞われた今夏の見学会でしたが、たくさんの生徒の皆さんにミニ講座やクラブ活動を体験していただきました。



「わかる授業」を体験できるミニ講座が大好評でした。



在校生が校内を案内して、展示物の紹介などをしました。

一人ひとりの進路を、親身になって考えます!  
あらゆる疑問にお答えしてアドバイスします。

## 個別相談会

- **10月17日** (土) (13:30~15:30)  
真岡市・スパリゾートリブマックス
- **10月24日** (土) (13:30~15:30)  
笠間市・笠間ショッピングセンター  
(ポレポレルーム1-2)
- **10月31日** (土) (13:30~15:30)  
水戸市・茨城県総合福祉会館 (4F)

事前のお申し込みは不要です。  
直接会場にお越しください。

# 蓼科サマースクール

国立・特進コース:7月23日(木)~7月28日(火)  
日大・総進コース:8月1日(土)~8月6日(木) 5泊6日

夏休みの恒例行事である蓼科サマースクールに参加してきました。夏でも涼しい長野県の蓼科林間学園で5泊6日、1日10時間の勉強をしました。私は初めての参加だったので、不安な気持ちが多くありましたが、行ってみると長時間机に向かったり、クラスメイトや先生と普段より長い時間に渡って生活をするなど、たくさん良い経験ができました。また、自習時間には分からない問題について自由に教科担当の先生に質問ができます。自分にあった説明をしてくれるので、すぐに解決できました。また、最後の授業では大きな達成感を得ることができました。このサマースクールを通じて勉強はもちろんのこと、人間的にも一回り成長できたのではないかと思います。皆さんにも挑戦してもらいたい行事の一つです。

苗木 優貴 (国立・特進コース1年, 真岡市立真岡西中出身)



# ハワイ英語研修 (希望者対象)

7月20日(月)~8月2日(日) 14日間

私たちは約2週間の英語研修でたくさんの貴重な体験をすることができました。

毎日3時間行われるレッスンでは、それぞれ3人の先生のスタイルで英語の楽しさや、ハワイの文化を学ぶことができました。レッスン終了後は、グループ研修に出かけました。グループ研修では、現地の高校生ボランティアの方々がハワイの街やビーチなどさまざまな場所に案内をしてくれ、その行き先で学んだ英語を実践することができました。

4日目にはダイヤモンドヘッド登山がありました。普段山を登り慣れない私たちにとっては大変でしたが、山頂ではきれいな景色が一望できるなど、とても良い経験になりました。

今回の研修を通して、英語でコミュニケーションを取ることの難しさ、楽しさを感じました。これらの経験を生かし、これからも英語の勉強に励んでいきたい思います。

松岡 則花 (国立・特進コース1年, 筑西市立協和中出身)



## 新聞部から

# こんにちは!

新聞部シリーズ③

2015びわこ総文新聞部門に参加しました。全国から集まった各校の新聞部の代表生徒とともに、2泊3日で交流新聞を完成させました。しかし、グループの誰もが初対面。いきなり新聞を作るといっても、初めはお互いにぎこちない雰囲気が始まりました。



私は全国大会に出られるという期待とともに不安でいっぱいでしたが、最初の交流会のおかげで、張り詰めていた緊張の糸が少しずつほぐれていきました。全国の新聞部員と打ち解けていくうちに、私はいつの間にか班長に選ばれていました。最終日には、原稿の締切時間が迫る中、グループ全員で励まし合いながら、お互いに足りないところを補い、担当の記事を書きました。交流新聞が完成したときのメンバーの表情は、皆輝いていました。

また今回は、同じ茨城県代表として参加したつくば秀英高校の先生方や生徒と交流する機会もありました。今後も後輩には他校との交流を通して、より良い学校新聞を作ってほしいと思います。

(日大・総進コース3年3組 渡邊貴之)

総文祭に参加して感じたことは、「計画性」と「コミュニケーション」の大切さです。

交流新聞作成の班長として、多くの意見を取り入れて、決められた時間内に新聞を作れるかどうかとても不安でした。不安は焦りにつながります。まず、自分に何ができるのかを考え、最終的に出した結論は、まず「メンバーの意見をじっくり聴くこと」でした。どのような記事にするか、グループで話し合い、締切直前まで新聞作成に時間を使いました。そしてメンバーの個性を生かした新聞を完成させることができました。とても嬉しかったです。

3年間、新聞部として活動してきたことを活かすことができ、最高の思い出になりました。

(日大・総進コース3年2組 染野真輝)

入試に関する  
お問い合わせは

岩瀬日本大学高等学校

入試広報室: 箱根崇行, 三代哲, 黒澤和明  
〒309-1453 茨城県桜川市友部1739 TEL 0296-75-6467 FAX 0296-76-2662 (入試広報室直通)  
E-mail: iwanyu@tng.ac.jp

岩瀬日大のHP 好評発信中! → URL <http://www.tng.ac.jp/iwase/>